

日本から世界へ 「神宮式年遷宮御杣始祭」 伝統の序章

日本は森の国。古くから森に様々なことを教えられてきました。こうした森の叡智を余すところなく体現してきたのが千年の昔から 20 年ごとに行われている伊勢神宮の式年遷宮行事ではないでしょうか。今年、2005 年は 62 回目の遷宮が始まる年。中でも 6 月 3 日は木曾の檜美林から始めてご用材が切り出される「御杣始祭」の日です。これまで伝統の帳に隠されてきた日本文化の精髓を愛・地球博の大画面でご覧ください。

と き 2005 年 6 月 3 日（金） 12:00～14:00

と ころ 愛・地球博長久手会場 愛・地球広場

プログラム

実況！ 御杣始祭

この日、長野県木曾郡上松町の檜美林で行われる御用材の切り出しをお祭りする御杣始祭のハイビジョン実況映像を、愛・地球広場正面のエキスポビジョン（840 インチ）でお目に掛けます。あわせてこれまで遷宮事業のあらましを資料映像でご紹介いたします。神さまをお迎えするために・・・

「伊勢音頭」や岐阜県指定重要無形文化財「木曳音頭」に加えて、さいたま市宮町神輿の巡行、秩父屋台囃子の実演など、神賑わいをお目にかけます。なかでも裏木曾付知からは百三十名の曳き手が「木曳音頭」にあわせて木曳行列「御樋代木奉曳式」を再現いたします。

御樋代木奉曳車（レプリカ）を曳いてみませんか？

地元でなければ曳けない御樋代木奉曳車（レプリカ）を実際に曳いていただけます。

お問い合わせ NPO 法人社叢学会 愛・地球博出展実行委員会

Tel 075-212-2915 Fax 075-212-2916 E-Mail shasou@ams.odn.ne.jp